

NEWSLETTER



No.1
2024.3

岡山大学
ダイバーシティ推進本部

INDEX

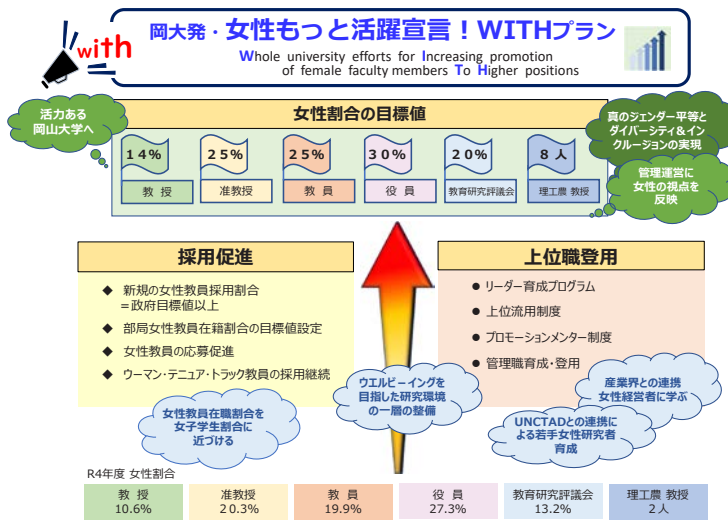
- 1 令和5年度 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）選定
- 2 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）キックオフミーティング開催／女性リーダー育成海外派遣事業 実施報告
- 3 ダイバーシティ研修会 実施／マックスプランク宇宙物理学研究所との意見交換会／WTT 教員紹介／研究スキルアップ講座
- 4 男女共同参画室が実施する教員支援制度一覧



令和5年度 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）選定

令和5年度科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」（事業年度 令和5年度～令和10年度）に、岡山大学の事業「岡大発・女性もっと活躍宣言！ WITH プラン」が選定されました。

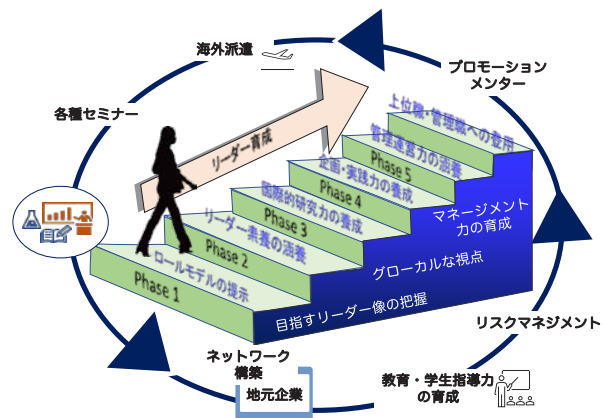
本事業の概要



本事業では、「岡大発・女性もっと活躍宣言！ WITH プラン」をコンセプトに、新たに「岡山大学版リーダー育成プログラム」を実施し、女性上位職・管理職候補者を育成するとともに、准教授以上の上位職女性教員の増員ならびに女性教員割合の増加を図ります。このプログラムでは、教授等上位職として活躍するために必要な能力・スキルを涵養するため、多様なロールモデルの提示と具体的なリーダー像やスキルに関するイメージの獲得、地元企業とも連携しグローバルな視点も踏まえたマネジメント力等の養成、シンポジウム・国際共同研究の企画・運営による実践力・国際力の養成、さらに、実際の組織運営への参画により管理運営能力の涵養を行います。同時にプロモーションメンター制度により相談やフィードバックの体制を整備します。

リーダー育成プログラムとは

教授相当のスキルを持つ女性教員をフェーズ1からフェーズ5のプログラムの実施により育成するプログラムです。



文部科学省科学技術人材育成費補助事業
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」

キックオフミーティングを開催

令和5年度採択された文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型） 岡大発・女性もっと活躍宣言！ WITHプラン」の取り組みを始めるにあたり、令和6年1月18日午後4時30分より、キックオフミーティングを開催しました。那須学長、



三村理事による本事業の説明の後、具体的な取組内容と目標等について富岡特任教授から説明がありました。続いて狩野副理事の司会により、文部科学省科学技術・学術政策局人材政策課人材政策推進室の高見暁子室長から、女性研究者支援に関する政府の方針、科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ」の成果、本学の問題意識を踏まえた全国の大学の取組事例等について説明があり、意見交換が行われました。引き続き、理学部長、農学部長、教育学部長及び法学部長から、女性教員の育成・採用・登用に関する具体的な取り組みや成功事例を含めた各部局における取り組みの紹介と意見交換が行われました。



女性リーダー育成海外派遣事業

本学は、ダイバーシティ研究環境実現及び女性研究者の研究力向上を通して女性リーダーの育成を目指しています。本事業では、女性研究者の研究力向上、研究マネジメント能力やリーダーシップ能力並びに研究ネットワークの構築を進め、女性リーダーを育成するため、「岡山大学版リーダー育成プログラム」（フェーズ3：国際力）として、女性研究者を海外の大学・研究機関に派遣し、研修並びに共同研究の機会を提供します。

URL <https://www.okayama-u-diversity.jp/grant-support-activities/dispatch-female-faculty-overseas/>



令和5年度 採択者の声

氏名 **井川 和代**

所属 **中性子医療研究センター**

職名 **准教授（特任）**

女性リーダー育成海外派遣事業に採択され、国際原子力機関（IAEA）の本部で12月11日から13日に開催された技術者会議「社会経済的利益のための加速器技術の応用」に日本代表として参加し、加速器技術を医療応用したがん治療の1つである「ホウ素中性子捕捉療法（BNCT）」の世界と日本の状況を報告しました。また、日本を含めた23か国における加速器技術の応用と社会経済利益の世界状況について、参加者と一緒に報告書をまとめることができ、今後は、IAEA加盟国に対し、原子力科学応用の社会経済的影響を評価するためのガイドラインを起草し、その評価に関わる研究活動を提言する方針となりました。



本学は、BNCTの分野において2022年9月にIAEA協働センターとして指定されています。12月15日には、IAEA原子力科学応用部門物理化学のDenecke部長、Ridikas課長を訪問し、日本政府協力のもと岡山大学と大阪医科薬科大学で2023年7月に開催したBNCTワークショップの報告とそのテキストブックの贈呈、また、本学におけるIAEA協働センター活動の年間報告書を提出しました。

今後も、BNCTに関する教育と研究をIAEAと協働して促進していきます。

ダイバーシティ研修会の実施

岡山大学がより一層活力ある大学として発展するためには、真のジェンダー平等とダイバーシティ&インクルージョンの実現に向けた取り組みを進める必要があります。岡山大学はその一環として、平成21年度から男女共同参画に取り組むとともに、女性教員の採用、上位職登用を進めています。その結果、令和4年度の段階で、女性教員の割合は教授10.6%、准教授21.6%、教員全体では19.9%となっています。しかし、これらの割合は国が2025年度までの達成目標として掲げている数値を大きく下回っています。本学は、本年度、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」に採択され、独自の目標値を定めて女性の採用・上位職登用を加速しようとしています。そこで、全学構成員の皆様にも本事業の取り組みへの理解を深めていただくために、その背景となっている国内外の情勢、効果などを、先進的な取組事例も含めて紹介する「ダイバーシティ研修」を部局を巡回して実施しています。令和5年度は、薬学部、農学部、理学部、工学部で実施しました。今後も継続して実施していく予定です。



マックスプランク宇宙物理学研究所との意見交換会

令和6年1月16日に、RECTORプログラムにより、環境生命自然科学学域・理学部物理学に滞在中のドイツ・マックスプランク宇宙物理学研究所(MPA)の小松英一郎所長が男女共同参画室を訪問され、女性研究者支援に関する意見交換の時を持ちました。岡山大学の女性研究者支援・採用・上位職登用の取り組みについても紹介するとともに、MPAでの状況をお話いただき、意見交換を行いました。MPAでは過去10年間に、女性研究者割合を15%から30%に倍増させています。女性研究者の少ない宇宙物理学分野で、優秀な女性研究者を採用するために、採用人事にあたりどのような方策の下にどのような努力をされたのか、などMPAの取り組みをお聞きしました。本学の取り組みの参考になることも多く、大変有意義な会となりました。



第XIV期（令和5年度）WTT 教員紹介



氏名 マシノ 増野 いづみ

所属 惑星物質研究所

職名 助教（特任）

研究内容 地球や惑星の内部がどうなっているのか、何でできているのか調べ、それらがどのように進化してきたのか（していくのか）探求することを目的に研究を行っています。

特に地球のマントルや核といった深部に存在する物質の物性実験を行っています。

WTT 教員となって これまでの経験に加え、皆さまのお力を拝借しながら、よりよい研究ができるよう精進してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。また惑星研は鳥取県三朝町にあり、岡山県にある本学とは離れておりますが、微力ながら自身の研究教育活動を通じて、より多くの方に知っていただけるよう努めてまいりたいと思っておりますので、お気軽にお声がけいただけますと幸いです。

研究スキルアップ講座

令和5年度 英語論文執筆セミナー

「岡山大学版リーダー育成プログラム」の一環として、英語論文執筆セミナーを令和5年12月18日（月）の16時～17時にオンラインで開催しました。

講師は千代浩之先生（Tar Heel, Inc. 創業者 / CEO 兼 CTO）で、一流の国際ジャーナルへ掲載するためのヒントやコツを含めて、論文を投稿する際に直面する一般的な障害について掘り下げ、またそのような障害を克服するための貴重な洞察とテクニックをお話いただきました。154名（後日視聴含む）の参加があり、講演終了後の質疑も活発に行われました。アンケートでも、「適切なジャーナルを選択することの重要性とその方法を知ることができた。編集者の気持ちになって論文作成をすることの重要性もよく分かった。」などの意見が寄せられ、好評でした。



男女共同参画室が実施する教員支援制度一覧

採用・登用に関するもの

事業名	内容	対象	部局への照会時期
ウーマン・テニユア・トラック (WTT) 制度	5年以内に部局において使用可能となるポストを活用し、5年任期のテニユア・トラック助教(特任)を採用する制度	全部局	4-5月 (前年度)
優秀女性教員昇任制度	5年以内に使用可能となるポストを活用し、上位職への昇任が可能と評価された女性教員を先取りで昇任させ、さらなる研究力の向上と運営への参画を促進する制度	全部局	3月頃
上位流用制度	理系部局を対象として、一代に限り、女性教員を講師・准教授ポストのまま教授へ昇任させ、さらなる研究力の向上と運営への参画を促進する制度	理系部局	3月頃

研究支援・復職支援に関するもの

事業名	内容	対象	募集期間
女性研究者研究費支援事業	女性リーダー育成のため、女性研究者自らが主導して推進する共同研究等の研究費を支援	常勤の女性研究者(教授・准教授・講師・助教(特任含む)等)	前年度12月～1月
女性リーダー育成海外派遣事業	女性リーダー育成のため、女性研究者を海外の大学・研究機関に派遣	女性教員(教授・准教授・講師・助教(特任含む))、非常勤研究員	前年度12月～1月
リスタート支援助成金事業	ライフイベントによる研究中断から復職する研究者を対象に、リスタートアップ研究費を助成	本学に在籍または離職中の研究者(男性も可)	前年度12月～1月
リサーチサポーター事業	ライフイベント等により研究時間の確保が困難な研究者に対し、研究活動に必要な研究補助業務に従事する支援員を雇用	本学と雇用関係のある常勤教員(特別契約職員含む)・非常勤研究員(男性も可)	●前年度12月～1月 ●6月～7月

女性リーダーの育成に関するもの

事業名	内容	対象	募集期間
女性リーダー育成プログラム	ロールモデルの講演や、教育力・研究力・マネジメント力向上のためのセミナー等を開催	上位職を目指す女性教員	随時 (HPで周知予定)

相談・メンタープログラム

事業名	内容	対象	募集期間
よろず相談プログラム	研究・教育活動、業務遂行、ワークライフバランスに関する個別の相談に対応	教職員・研究者(男性・大学院生を含む)	随時受付
メンタープログラム	男女共同参画室が相談内容に応じてメンターとのマッチングを実施	着任後3年以内の女性教員・研究者(大学院生を含む)	随時受付

お問い合わせ

国立大学法人岡山大学 ダイバーシティ推進本部 男女共同参画室

〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中一丁目1番1号

TEL : 086-251-7011/7303

EMAIL : sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp

WEB : <https://www.okayama-u-diversity.jp>